

2025年度 長岡大学シラバス

授業科目名	ゼミナールⅢ (Seminar Ⅲ)					担当教員	瀧波 慶信 (タキナミ ヨシノブ)	
2020-23年度 入学者(20K-23K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	協同学修型 AL/外部講師招聘 科目
	2025-0-31-060	ゼミナール 科目	必修	2単位	3年次	通年		
2024-25年度 入学者(24K-25K)	科目コード	科目区分	必修・ 選択区分	単位数	配当年次	開講期	科目 特性	協同学修型 AL/外部講師招聘 科目
	2425-0-31-005	ゼミナール 科目	必修	2単位	3年次	通年		

① 授業のねらい・概要	グローバル化の進展によって、衰退する地域社会では地域資源を活用し、地域文化に根差した地域づくりが行われている。近年、文化の創造性を評価し、積極的に文化関連や地域づくりに取り組み事例が多い。民間でも地域づくりに積極的に取り組み、良い循環を生み出している例もみられる。本ゼミでは、地域における伝統産業の実際を確認し、地域社会と産業の相互作用とダイナミクスを学ぶ。
② ディプロマ・ポリシーとの関連	地域社会に貢献する姿勢/職業人として通用する能力/専門的知識・技能を活用する能力/コミュニケーション能力/ 情報収集・分析力
③ 授業の進め方・指示事項	受講生が主体の活動であることを強く意識して臨むこと。企業訪問日および訪問者は学習活動の進行状況によって決定する。
④ 関連科目・履修しておくべき科目	特になし。
⑤ テキスト(教科書)※授業で使用する。	杉山友城著(2020)『地域創生と文化創造 人口減少時代に求められる地域経営』晃洋書房
⑥ 参考図書・指定図書 ※授業では使用しないが、授業内容に関係し、理解を深めるために必要とする。	適宜紹介する。
⑦ 担当教員からのメッセージ(昨年度授業アンケートを踏まえての気づき等)	積極的に活動すること。
⑧ 評価Aに対応する具体的な学習到達目標の目安	(i) 地域の抱える課題を認識・整理する。 (ii) 地域活性化における伝統産業の役割を理解する。 (iii) 地域社会と産業との関係について持論を展開でき、考えを発表することができる。

⑨ ルーブリック					
評価基準	S	A	B	C	D
評価項目	到達目標を越えたレベルを達成している	到達目標を達成している	到達目標達成にはやや努力を要する	到達目標達成には努力を要する	到達目標達成には相当の努力を要する
(i) 伝統産業についての理解	自発的に論理展開に必要な調査を十分実施することができる	自発的に論理展開に必要な調査を実施することができる	論理展開に必要な調査を一定程度実施することができる	指示された範囲で、論理展開に必要な調査を実施することができる	指示された範囲の、論理展開に必要な調査が不十分である
(ii) 伝統産業と地域の関係について	伝統産業の理解ができて、地域における役割を十分理解できる	伝統産業の理解ができて、地域における役割を理解できる	伝統産業の理解ができて、地域における役割をある程度理解できる	伝統産業の理解および、地域における役割をあまり理解できない	伝統産業の理解および、地域における役割を全く理解できない
(iii) 発表に関する能力	活動内容を基に聴衆を引きつける発表ができる	聴衆に正確に理解される発表ができる	聴衆に理解される発表ができる	聴衆に発表の内容がほとんど理解されない	聴衆に発表の内容が理解されない

⑩ 学習到達目標（評価項目）	定期試験 (レポート含む)	小テスト	課題	発表・ 実技	授業への 参加・意欲	その他	合計
総合評価割合				40%	30%	30%	100%
(i) 伝統産業についての理解				15%	10%	10%	35%
(ii) 伝統産業と地域の関係について				15%	10%	10%	35%
(iii) 発表に関する能力				10%	10%	10%	30%
フィードバックの方法	受講生同士の活発な討論を随時行う。						

⑪ 授業計画と学習課題			
回数	授業の内容	授業外の学習課題と時間（分）（※特別な持参物）	
1	ガイダンス	年間予定の確認	180分
2	活動内容概観	目指す方向性の確認	180分
3	ゼミ受講生の問題意識の相互確認	協同作業と自発的学習活動の重要性の確認	180分
4	伝統産業に関する文献紹介・講読・研究	伝統産業の理解	180分
5	伝統産業に関する文献紹介・講読・研究	伝統産業の理解	180分
6	伝統産業に関する文献紹介・講読・研究	伝統産業の理解	180分
7	伝統産業に関する文献紹介・講読・研究	伝統産業の理解	180分
8	取り組むテーマの情報収集と報告	資料整理・企業訪問等	180分
9	取り組むテーマの情報収集と報告	資料整理・企業訪問等	180分
10	取り組むテーマの情報収集と報告	資料整理・企業訪問等	180分
11	取り組むテーマの情報収集と報告	資料整理・企業訪問等	180分
12	取り組むテーマの情報収集と報告	資料整理・企業訪問等	180分
13	取り組むテーマの情報収集と報告	資料整理・企業訪問等	180分
14	取り組むテーマの情報収集と報告	資料整理・企業訪問等	180分
15	取り組むテーマの情報収集と報告	資料整理・企業訪問等	180分
16	取り組むテーマの情報収集と報告	資料整理・企業訪問等	180分
17	取り組むテーマの情報収集と報告	資料整理・企業訪問等	180分
18	取り組むテーマの情報収集と報告	資料整理・企業訪問等	180分
19	取り組むテーマの情報収集と報告	資料整理・企業訪問等	180分
20	取り組むテーマの情報収集と報告	資料整理・企業訪問等	180分
21	発表会準備	発表資料作成	180分
22	発表会準備	発表資料作成	180分
23	発表会準備	発表資料作成	180分
24	発表会準備	発表資料作成	180分
25	発表会準備	発表練習	180分
26	報告書作成	報告書作成	180分
27	報告書作成	報告書作成	180分

28	報告書作成	報告書作成	180分
29	報告書作成	報告書作成	180分
30	報告書作成	報告書作成	180分

⑫ アクティブラーニングについて			
協同学修型ALで行う。課履修生自らが積極的に行動し、協同で文献研究及び伝統産業について理解し、地域づくりの検討をする。			

※以下は該当者のみ記載する。

⑬ 実務経験のある教員による授業科目			
実務経験の概要			
実務経験と授業科目との関連性			